

長野県北信州地域における基本計画の概要

計画のポイント

長野県北信地域は、高社山麓を中心とし、山岳や温泉を多数有する農業と観光が基幹産業の地域である。豊かな自然環境や大規模生産施設をいかし、高品質な農林水産物の付加価値を高め、豊富な水量と森林等をエネルギーとして利用する産業を促進する。また、高度精密加工や電子機器等の技術を集積し、成長ものづくり分野へと発展させ、北陸新幹線を中心とした交通インフラで地域経済の基盤を構築する。

促進区域

長野県北信州地域（中野市、飯山市、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、栄村）

経済的効果の目標

促進区域で1,100百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑥のいずれか）】

- ①志賀高原ユネスコエコパーク、スノーモンキー、木島平村高社山麓、野沢温泉等の山岳や温泉等の観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野
- ②精密機械・器具、電子機器、プラスチック製品、食料品、農業関連機械、資材、IT及び情報通信機器関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野
- ③豪雪による豊富な水量、森林等の自然環境を活用した環境・エネルギー分野
- ④北信州の木島平米、名水火口そばなどの特産物を活用した食品加工分野
- ⑤きのこ生産工場・サーモン養殖施設等の農林水産施設を活用した農林水産分野
- ⑥北陸新幹線・公私鉄道駅周辺の交通インフラを活用した建設関連分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：3,685万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：6%増加
- 雇用者給与等支給額：10%増加
- 売上げ：6%増加

制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税及び固定資産税の課税減免措置の創設、地方創生関係施策
- ・情報処理の促進のための環境整備
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・インフラの整備促進 等

地域経済牽引支援機関

商工会議所・商工会、公益財団法人長野県テクノ財団、職業訓練協会、長野県工業技術総合センター、公益財団法人長野県中小企業振興センター、国立大学法人信州大学、独立行政法人国立高等専門学校機構長野工業高等専門学校、観光協会、観光局、観光連盟、中野市農業協同組合、ながの農業協同組合等

《促進区域図》



《北信州を象徴する観光地（スキー場）と特産物（きのこ、果樹）》



計画期間

計画同意の日から平成34年度末日まで